

2023年8月3日

新型「N-BOX」をホームページで先行公開 ～磨きあげた上質なデザインと居心地の良い特別な空間～

Honda は、2023 年秋発売予定の新型「N-BOX（エヌボックス）」に関する情報を、本日、以下特設サイトにて先行公開しました。発売に先駆け、先行予約の受付を8月に開始します。

N-BOX 特設サイト：<https://www.honda.co.jp/Nbox/new/>



3代目となる新型N-BOXは、自分や家族のため、友人のためにしたいことなど、使う人のさまざまな目的に応えることで、N-BOXに乗る全ての人にとって幸せな時間を提供できる存在となることを目指して開発されました。

エクステリアは、安定感のある四角いフォルムを基本に、造形そのものから上質さが感じられるデザインとし、大切な人と過ごす時間を引き立てる存在となることを目指しました。インテリアは、開放感のあるすっきりとした視界にすることで運転しやすく、居心地の良い空間を実現しました。

またシンプルで街になじむ、親しみを感じさせるデザインの N-BOX、品格のある佇まいと高性能を感じさせるデザインの N-BOX CUSTOM の 2 タイプを設定、お客様のライフスタイルに合わせてお選びいただけます。

【主な特長】

<エクステリアデザイン>

N-BOX

丸穴デザインのフロントグリルや人の瞳を想起させる造形のヘッドライトを使用し、シンプルと親しみやすさを表現しています。

またオフホワイトのドアミラーやアウトードアハンドル、ボディと同色のフルホイールキャップを採用した、自分らしさを表現したい、より個性を求めるお客様に応えるパッケージ「ファッションスタイル」を新たに設定しました。

N-BOX CUSTOM

立体感のある緻密な造形のフロントグリル、フロントの横一文字ライト、ダイレクトプロジェクション式 LED ヘッドライト (Honda 初^{※1}) を採用、また歴代モデルで築いてきた N-BOX CUSTOMらしいクリアレンズのリアコンビネーションランプ、ロー&ワイドな見え方と空力性能を考慮した専用のエアロデザインにより、品格のある佇まいと性能の高さを表現しています。

また、存在感のある個性を求めるお客様に応えるパッケージ「コーディネートスタイル」を設定しました。ダーククロームメッキ加飾のフロントグリルやリアライセンスガーニッシュ、ブラックアルミホイールなどを採用するとともに、モノトーンカラーに加えルーフカラーをブラックにしたツートーンカラーを選択できます。

<インテリアデザイン>

自宅のリビングで家族や友人と楽しく集うような、居心地の良い空間を実現しました。後席のトランクサイドライニングの一部にグリップ形状のくぼみを設けることで、小さいお子様や高齢の方がしっかりグリップを握ることができ、乗り降りしやすくなりました。

さらに、Honda SENSING の機能や各種情報を見やすく、分かりやすく表示する 7 インチ TFT 液晶メーター (Honda 軽乗用車初^{※1}) や荷物をひとまとめにしまえる大型のグローブボックス、後席の大型のサイドポケットなどを採用し、使い勝手を向上させました。

<パッケージング>

現行モデルの特長である、Honda独自のM・M思想^{※2}に基づく、センタータンクレイアウトにより実現した軽乗用車最大級^{※3}の室内空間や高いアイポイントはそのままに、ノイズレスな視界を追求し、見通しがよく運転しやすい視界を実現。インストルメントパネルは水平基調を引き立てたデザインとすることで、運転者が車幅やロール姿勢をつかみやすいように設計しました。

また左側フロントピラーの内側に設置していた2つのミラーのうち、サイドアンダーミラーをドアミラーに移設。左前方の視界や後退駐車時の安心感を向上させました。

※1 2023年8月時点。Honda 調べ

※2 マン・マキシマム/メカ・ミニマム思想。人間のためのスペースは最大に、機械のためのスペースは最小限にして、クルマのスペース効率を高めようとする、Honda のクルマづくりの基本的な考え方

※3 2023年8月時点。室内三寸法(室内長、室内幅、室内高)に基づく。Honda 調べ